

!!!ぬらなはてれさまにー

12.11.12

コシナ國際ト日本一會議は名實共ト日本一會議に終らして丁へ、俺達労働者は何もかまはないで置き、工場で労働代表の選挙投票用紙を廻す奴があつたら、そんなものは破つて了へ。

労働者の解放は俺達自らの仕事だ、政府に頼つたつて駄目だ、資本家と協調したつて駄目だ。そんな馬鹿な真似をして俺達の階級意識を鈍らせるな。

兄弟よ！オレ達はオレ達の腕の力を信じて進まう。

關西労働組合同盟會

- 關西自由労働組合
- 關西青年労働同盟
- 京都印刷工組合
- 大阪印刷工組合
- 正進會大阪支部
- 自由人社關西支局
- 關西紡織労働組合
- 京都自由労働組合
- 中國労働聯合會

國際農業労働會議に關する宣言

12.11.12

一、國際労働會議が政府と、資本家と、労働者との代表者を別々に選出する根本的理由はどこに在るか。三者がそれぞれの利益、それぞれの立場から、違つた意見を吐き、違つた態度を取り、論議を戦はせ、討究を重ね、それに依つて出來得るだけ公平な決議に到達しようとするのでは無いか。然るに政府が今回の國際農業會議に對して自ら労働代表を選定するなら、それは實質上、労働代表ではなくて、矢張り政府代表である。日本政府は政府代表三名と資本代表一名とを派出して、それで國際労働會議に對する任務を果し得ると考へてゐるのである。そんな考が國際労働規約の精神に反する事は明瞭である。且つ如何に政府が國際労働會議を厄介視し、單に義理一片に代表者を選出せんとして居るかが見透いてゐる。これ世界を欺くものでないか。尤も政府と資本家とは仲好しだから、資本家代表は官選でも結構だらうが、労働代表まで官選にして置いて、それで舉國一致など、云はれては堪つたものでない。我々はそんな馬鹿げた事に胡麻化される者ではない。故に我々は飽くまでも労働代表の官選に反對して其の不法を宣言する者である。

二、農業労働問題が、殊に日本の國情として、小作人對地主の關係を中心とすべき